

原位置 - BASE / Win

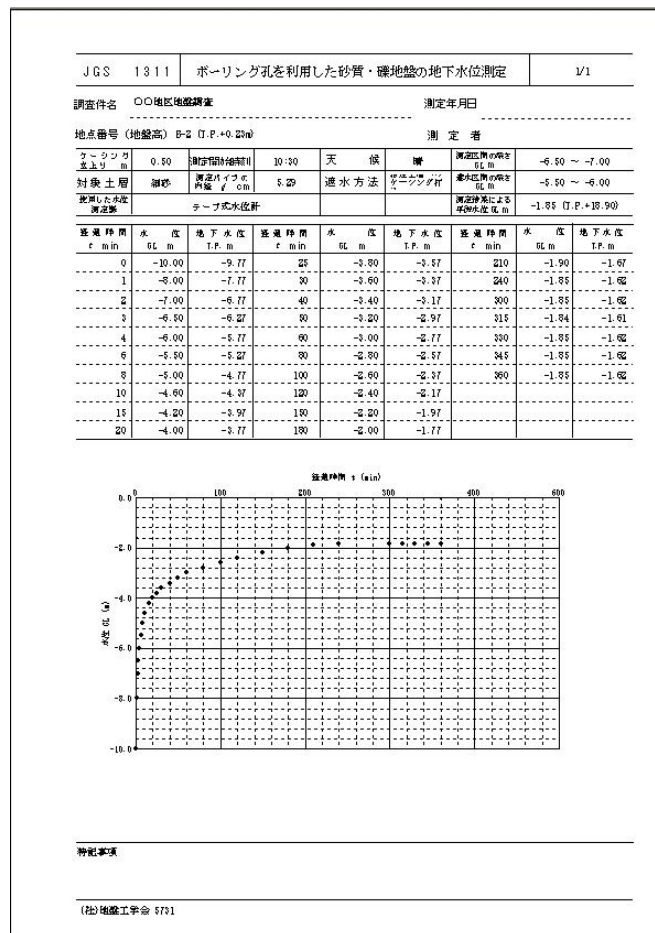
# B1311 : ボーリング孔を利用した砂質・礫質地盤の地下水位測定

- JGS B1311 により規定されている「ボーリング孔を利用した砂質・礫質地盤の地下水位測定」の実施により得られた測定データ(経過時間、水位など)を入力すると、測定用パイプ内水位の回復曲線などを計算し、地盤工学会様式のデータシート(5731)を作成します。
- 建設 CALS/EC (地質・土質調査成果電子納品要領(案)平成 20 年 12 月 及び 平成 16 年 6 月)に対応しています。

**主な特徴**

CALS に対応した「データシート交換用ファイル(XML)」および「電子データシートファイル(PDF)」を作成することができます。 PDF ファイルを出力するには、Adobe 社の Acrobat がインストールされている必要があります。専用のデータ入力用エディタにより、簡単な操作で迅速な入力が可能となります。

電子データシートファイル出力例



## 入力画面例

この画面は、ボーリングデータの入力用フォームです。上部にはプロジェクト名やボーリング番号などの基本情報が入力されています。中央にはボーリングの深さや径などの詳細情報が記載されています。下部には、データソースとしてXMLファイル、CSVファイル、またはExcelファイルを選択するためのメニューがあります。

・表形式やメニュー形式画面での平易なデータ入力が可能です。

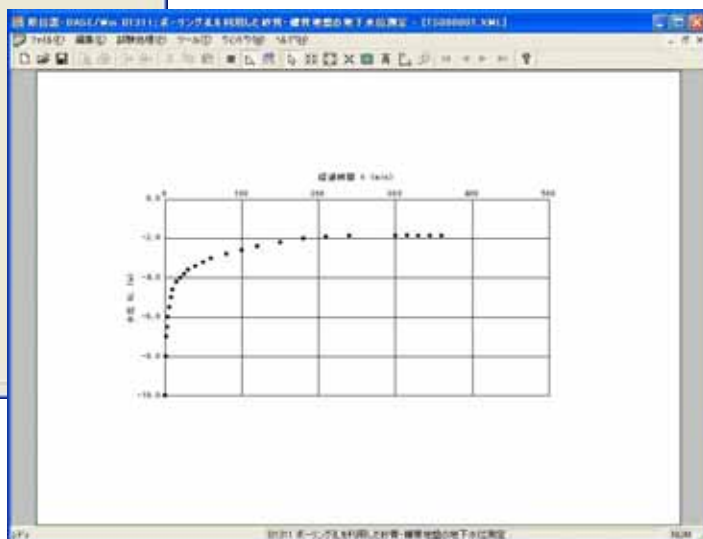
・指定したボーリング交換用データ (XML ファイル) の地点情報などを取り込むことができます。

・指定した CSV ファイルの内容を、入力表に表示することができます。また、EXCELで表示可能な場合は、直接 EXCEL のデータをコピーすることもできます。

この画面は、入力されたデータを表形式で表示する処理画面です。表には、ボーリング番号、深さ、径などのデータが列挙されています。右下には「CSVから読み込み」ボタンがあり、外部からのデータを読み込むことができます。

深さ (m)	径 (mm)	径 (cm)	径 (m)
1	75	7.5	0.075
2	75	7.5	0.075
3	75	7.5	0.075
4	75	7.5	0.075
5	75	7.5	0.075
6	75	7.5	0.075
7	75	7.5	0.075
8	75	7.5	0.075
9	75	7.5	0.075
10	75	7.5	0.075
11	75	7.5	0.075
12	75	7.5	0.075
13	75	7.5	0.075
14	75	7.5	0.075
15	75	7.5	0.075

## 作図処理画面例 ▶



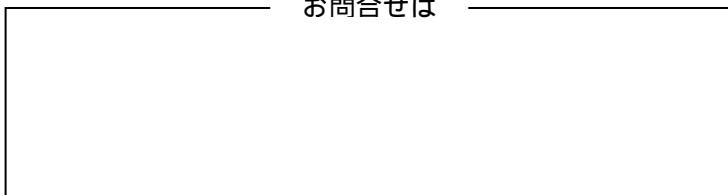
### 動作環境

本体 : Windows 98/Me/NT/2000/XP/Vista/7/8/10 が動作するパーソナルコンピュータ  
 OS : Windows 98/Me/NT/2000/XP/Vista/7/8/10 デスクトップモード  
 プリンタ : Windows 対応機器

**基礎地盤コンサルタンツ株式会社**  
**システム開発室**

〒136-8577 東京都江東区亀戸 1-5-7  
 錦糸町プライムタワー12F  
 TEL : 03-6861-8800(代)  
 03-6861-8856(直)

お問合せは



Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。  
 Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。  
 改良のため予告なしに仕様を変更することがあります。